

認定を受けようとする大学の課程の概要

大学名	神戸医療未来大学（学部学科等の課程）							
設置者名	学校法人都築学園							
大学の位置	兵庫県神崎郡福崎町高岡1966番地の5							
学部名	学科等名	入学定員	設置年度	認定を受けようとする 免許状の種類 （免許教科・領域）	現在認定を受けている免許状の種類（免許教科・領域） （認定年度）			
					幼・小	中・高	特支	養教・栄教
健康スポーツ学部	健康スポーツコミュニケーション学科	100	令和6年度	中一種免（保健体育） 高一種免（保健体育）				
人間社会学部	健康スポーツコミュニケーション学科	—	平成23年度			中一種免 （保健体育） （令和元年度）		
						高一種免 （保健体育） （令和元年度）		
入学定員合計		100						
備考	・健康スポーツ学部健康スポーツコミュニケーション学科は、令和6年度設置のため、既に、設置届出済である。人間社会学部健康スポーツコミュニケーション学科（中一種免（保健体育）、高一種免（保健体育））については、令和5年度をもって取下届提出済である。 ・令和7年度より、健康スポーツ学部健康スポーツコミュニケーション学科の定員を180名から100名へ変更届提出済である。							

様式第2号（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・教科及び教科の指導法に関する科目）														
認定を受けようとする学部・学科等	健康スポーツ学部	健康スポーツコミュニケーション学科	入学定員 100	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位					2. 学 位 学士（健康スポーツコミュニケーション学）		3. 学位又は学科の分野 体育関係、社会学・社会福祉学関係			
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目					教職専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教			
				必修	選択	学校種等	学科等							
中一種免 （保健体育）	教 科 及 び 関 連 の 指 導 法 に 関 する 事 項 を 指 定 す る 科 目	体育実技	器械運動（体づくり運動を含む）	1		高 （保健体育）	同	(阿部征大)		黒崎辰馬 高尾憲司 (久野峻幸)				
			陸上競技	1		高 （保健体育）	同							
			水泳・水中運動	1		高 （保健体育）	同							
			サッカー	1		高 （保健体育）	同							
			バドミントン	1		高 （保健体育）	同							
			柔道	1		高 （保健体育）	同							
			ダンス	1		高 （保健体育）	同							
		「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育史」・運動学（運動方法学を含む。）	体育・スポーツ原論	2		高 （保健体育）	同	和田浩一	阿部征大	久野峻幸				
			スポーツ心理学	2		高 （保健体育）	同							
			スポーツ経営学	2		高 （保健体育）	同							
			スポーツ社会学（スポーツ史を含む）	2		高 （保健体育）	同							
			バイオメカニクス	2		高 （保健体育）	同							
			スポーツコーチング論	2		高 （保健体育）	同							
			生理学（運動生理学を含む。）	生理学（運動生理学を含む）	2		高 （保健体育）					同	辻 慎太郎	(久野峻幸) (久野峻幸)
		機能解剖学		2		高 （保健体育）	同							
		トレーニング論		2		高 （保健体育）	同							
		衛生学・公衆衛生学	保健衛生学（公衆衛生学を含む）	2		高 （保健体育）	同							
			学校保健（小児保健、学校安全及び救急処置を含む。）	学校保健（小児保健・学校安全を含む）	2		高 （保健体育）	同						
		精神保健		2		高 （保健体育）	同							
		救急処置法		2		高 （保健体育）	同							
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目														
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）			保健体育科教育法Ⅰ	4		高 （保健体育）	同			西本浩章				
			保健体育科教育法Ⅱ	4						(西本浩章)				
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数 33単位 B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等が開設した授業科目の単位数を記載） 0単位 C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 37単位 D. 教員の免許状取得のための選択科目 4単位 E. 「開設授業科目の合計単位数」（C+D）－「免許状取得に必要な最低修得単位数」 13単位							●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 6人 ●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 3人							

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含めないこと。

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）														
認定を受けようとする学部・学科等	健康スポーツ学部	健康スポーツコミュニケーション学科	入学定員 100	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位					2. 学 位 学士（健康スポーツコミュニケーション学）		3. 学位又は学科の分野 体育関係、社会学・社会福祉学関係			
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目					教職専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	助教			
				必修	選択	学校種等	学科等							
高一種免 (保健体育)	教 科 及 び 関 連 す る 指 導 法 に 関 す る 科 目	体育実技	器械運動（体づくり運動を含む）	1		中 (保健体育)	同				黒崎辰馬			
			陸上競技	1		中 (保健体育)	同				高尾憲司			
			水泳・水中運動	1		中 (保健体育)	同							
			サッカー	1		中 (保健体育)	同			(阿部征大)				
			バドミントン	1		中 (保健体育)	同				(久野峻幸)			
			柔道	1		中 (保健体育)	同							
			ダンス	1		中 (保健体育)	同							
		「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学（運動方法学を含む。）	体育・スポーツ原論	2		中 (保健体育)	同			(阿部征大)				
			スポーツ心理学	2		中 (保健体育)	同							
			スポーツ経営学	2		中 (保健体育)	同			(阿部征大)				
			スポーツ社会学（スポーツ史を含む）	2		中 (保健体育)	同	和田浩一	阿部征大					
			バイオメカニクス	2		中 (保健体育)	同				久野峻幸			
			スポーツコーチング論	2		中 (保健体育)	同							
			生理学（運動生理学を含む。）	生理学（運動生理学を含む）	2		中 (保健体育)	同			辻 慎太郎			
		機能解剖学		2		中 (保健体育)	同				(久野峻幸)			
		トレーニング論		2		中 (保健体育)	同				(久野峻幸)			
		衛生学・公衆衛生学	保健衛生学（公衆衛生学を含む）	2		中 (保健体育)	同							
			学校保健（小児保健、学校安全及び救急処置を含む。）	学校保健（小児保健・学校安全を含む）	2		中 (保健体育)	同						
		精神保健		2		中 (保健体育)	同							
		救急処置法		2		中 (保健体育)	同							
教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目														
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）			保健体育科教育法 I	4		中 (保健体育)	同			西本浩章				
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数 33単位 B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等が開設した授業科目の単位数を記載） 0単位 C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 33単位 D. 教員の免許状取得のための選択科目 4単位 E. 「開設授業科目の合計単位数」（C+D）－「免許状取得に必要な最低修得単位数」 13単位							●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 6人 ●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 3人							

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含めないこと。

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする 学部・学科等	健康スポーツ学 部	健康ス ポーツ コミュニ ケーション 学科	入学定員 100	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学士（健康スポーツコ ミュニケーション学）	3. 学位又は学科の分野 体育関係、社会学・社会福祉学関係
認定を受けよ うとする免許 状の種類	免許法施行規則に定める 科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数 必修 選択			
中一種免 (保健体育)	大学が独自に設定する科目			最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得		
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			0単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えてい る単位数の合計			15単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	健康スポーツ学部	健康スポーツコミュニケーション学科	入学定員 100	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（健康スポーツコミュニケーション学）	3. 学位又は学科の分野 体育関係、社会学・社会福祉学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目	単位数		備考	
		授業科目	必修	選択		
高一種免 (保健体育)	大学が独自に設定する科目	レクリエーション基礎	2		「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得	
レクリエーション指導法		1				
道徳教育の指導法		2				
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）		0単位			
	・教員の免許状取得のための選択科目		5単位			
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計		15単位			

様式第2号（第66条の6に定める科目）

教育職員免許法施行規則第 6 6 条の 6 に定める科目						
認定を受けようとする 学部・学科等		健康スポーツ学部	健康スポーツコ ミュニケーショ ン学科	入学定員 100	学 位 学士（健康スポーツコミュニケーション学）	学位又は学科の分野 体育関係、社会学・社会福祉学関係
免許法施行規則に定める 科目区分		単位数	左記に対応する開設授業科目		備考	
			授業科目	単位数		
				必修		
日本国憲法		2	日本国憲法	2		
体育		2	健康と運動の科学	2		
			生涯スポーツⅠ	1		
			生涯スポーツⅡ	1		
外国語コミュニケーション		2	英語Ⅰ	2		
数理、データ 活用及び人工 知能に関する 科目又は情報 機器の操作	・健康スポーツ学部健 康スポーツコミュ ニケーション学科は、令 和6年度設置のため、既	2				
	情報機器の操作		コンピューターリテラシー演習 基礎	2		

様式第2号（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）													
認定を受けようとする学部・学科等		健康スポーツ学部		健康スポーツコミュニケーション学科		入学定員合計 100		1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教育の基礎的理解に関する科目等 中一種免27単位、高一種免23単位		2. 認定を受けようとする免許状の種類 中高一種免（保健体育）			
開設体制	施行規則に定める科目区分等			左記に対応する開設授業科目			教職専任教員				備考		
	科目	各科目に含めることが 必要な事項	単位数	授業科目	単位数		共通 開設 学校 種等	教授	准教授	講師		助教	
					必	選							
健康スポーツ コミュニケーション学科で 開設	教育の 基礎的 理解に 関する 科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理	2			太田 明					
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職概論	2								
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育制度論	2								
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学	2			石井恒生					
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育	1								
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論	2								
		道徳		道徳の理論及び指導法	中10 高8	道徳教育の指導法	2			野本玲子			
	総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	総合的な学習（探究）の時間の指導法	2									特別活動の指導法を含む	
		特別活動の指導法											
		教育の方法及び技術	教育方法論	2				杉野竜美					
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	ICT教育の理論と方法	1				（杉野竜美）					
		生徒指導の理論及び方法	生徒・進路指導論	2								進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む	
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談	2										
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法												
	教育実践に関する科目	教育実習	中5 高3	教育実習（A）		3		（野本玲子）				事前事後指導1単位含む 高一種免のみを取得する場合選択必修	
				教育実習（B）		5		（野本玲子）				事前事後指導1単位含む 中一種免・高一種免の両方を取得する場合必修	
		学校体験活動											
		教職実践演習	2	2			（野本玲子）						
	●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む） 中29単位／高25単位				●教職専任教員数（教育の基礎的理解に関する科目等） 中4人／高4人							
	・教員の免許状取得のための選択科目 中0単位／高0単位				●教職専任教員数（各教科の指導法） 中1人／高1人								
	・開設授業科目の合計単位数－免許状取得に必要な最低修得単位数 中2単位／高2単位				●必要教職専任教員数 中2人／高2人								

※教職専任教員欄の網掛けは消去しないこと。